

## 第3回リバーフロント部会議事録

日時 2013年8月7日(水) 14:00~15:30

会場 岡崎市役所福祉会館3階 視聴覚室

### 1. 開会

### 2. 部会長あいさつ

地域資源利用～活性化、どこでもやっている。岡崎には中心市街地に歴史資産を有し、より大きなポテンシャルがある。活発な意見を求める。

### 3. 現状把握

#### ① 交通の現状

#### ② 市民活動、経済活動、観光・商業等の現状

岡崎市から資料説明。

### 4. 意見交換

#### ① 現状把握についての意見交換

事務局長

先日の岡崎の花火大会、来場者数は48万人と発表されたが、誰がどのように数えたか？誰も数えていない。同様にこの資料の数字はあくまでデータであり、花火の来場者数のようなもの。年次、数字の出处等も加味して意見をいただきたい。

部会員

(資料P11、東岡崎駅が不便というコメントから)東岡崎駅は足が悪いと不便だが、東口を利用してみて良かった。広く知らせないといけない。オカザえもん(ご当地キャラ総選挙)2位、想像していなかった。RFもなせば成る。目標は自分の理想を描けるか？楽しみにしている。

部会員

東岡崎駅周辺の整備について、計画の方向性を聞きたい。

部会長

意識調査の意見は全てマイナス面だが、良いところもあるはず。良い点を伸ばすことも大事。意識の仕方、視点を変えることも重要。＋をリンク、整合性を取ってうまく改善～魅力につなげるように。

部会員

今後アンケート「意見」を記名式で提出してもらおう。コミュニケーション向上のため。資料P11、まちバスに対する意見(「ほとんど空っぽ」)はデータで検証可能。

#### 部会員

負の面は承知している。個々の持ち場で何ができるかだ。来た人に岡崎をよく思っ  
て帰ってもらいたい。デメリットをカバーし負を上回るところをアピールする。家康公  
顕彰400年祭委員会で岡崎城天守閣を木造にする意見がある。50年後を視野に入  
れている。

#### 部会員

江戸時代に対する評価が変わり見直されつつある。観光にその視点を入れていくべき。

#### 部会員

夏まつりについてイオン店員は知らなかったが、「行ってみたら面白かった」。興味な  
いと情報を取りに行かない。街に興味を持ってもらうような仕掛けが必要。

#### 副部長

データについて、結果しかない。数字は働きかけがあつての話だが、考える時の手掛  
かりがない。結果だけ見せられてもダメ。RFも目標が漠然としていると話がブレる。  
例えば康生は40年前が節目だった。30~50年を考えて構想を。古いものを活かし、  
あるもの、失ったものを把握して考えていきたい。

#### 部会員

中心市街地の繁栄、当時は永遠に続くと思っていた。経済最優先で文化がなかったの  
が衰退の原因。我々はずっと続くことを考えていくべき。昼間の居酒屋の軒先を安価  
で若い人に貸すなど試せる場所を提供してはどうか。

#### 事務局長

持続可能なものとのバランスが大事。

#### 部長

イベントなどの「状況」に人が集まる。それらを作るシステム、規制緩和が必要。

#### アドバイザー

東岡崎再開発構想について資料配布の上説明。民間を導入、主要施設は新築、RF計  
画を考慮する。

#### 部会員

街に駄菓子屋がなくイオンにある状況で、街の人がイオンで働いている。人材がもっ  
たいない。東岡崎~康生~八丁のルートを明確化、参道のようにしては？名前は公募。  
HPから市外にも発信（何があるかをよく見せて）。ルートを整備すれば人が集まる。  
遊んでくれる。

#### 部長

ネーミング例「モダン通り」。東京銀座を参考に柳を植えたが、ほとんど切られたとい  
う残念な歴史がある。

#### 部会員

（お客様対応、もてなしについて）CSアンケート実施。クレームを上げる人=関心

のある人。挽回するよう努力、リピーター化につなげていく。

事務局長

(資料P28) 家康公検定の人材活用が知られていないが、書いた人にとっては知らない=活用されていないと同じこと。意識調査は今後も重要。その意見を誰がどう担っていくか。市、市民、我々も含めて行動していくべき。

傍聴者

川は人が育った原点。RFは永遠にやっていくべき。

アドバイザー

(都市整備部は) 広い分野を担当する部、指摘されたところは改善したい。できない点もある。東岡崎駅とRFは連携していきたい。ハード面を考えてしまうが、市長も言うように先を見て、行政だけではできないところもある。皆さんの協力をいただきたい。

アドバイザー

観光面、厳しい指摘。家康公顕彰400年、市制100周年に力を入れていく。近年は海外からの観光客も増加。夏まつり、花火は成功だった。RFは素晴らしいロケーションだがイベント以外通常時の市民活用は少ない。皇居ではランナー向けに距離表示、イス、時計設置、100mごとの表示あった。同様の魅力があるとよい。

部会長

1号線に対する議論ないが、RFにおけるネックと考える。次回からタブーとして扱うのではなく、意見出してほしい。例えば歩道橋は景観を損ねる。RFの範囲で1号線について将来的な計画はあるか？

アドバイザー

(質問を受けて) 現在計画なし。八帖～島町までは完了。岡崎公園～島町は計画なし。

事務局長

4年前、都心再生協議会で岡崎公園前の歩道橋について交通量調査実施済み。データ提供は可能。

事務局

第4回RF部会実施に際し、以下データを希望

- ・観光素材
- ・文化、芸術、教育資産
- ・能楽堂、りぶら、岡ビルなどの利用状況
- ・イベントのデータ(岡崎活性化本部作成資料)
- ・殿橋、明代橋の交通量
- ・岡崎城周辺の道路、駐車場の利便性

アドバイザー

ハードとソフト、さらに時間軸を短、中、長期に分け、目標を部会員各自が持ち寄ってはどうか？

事務局長

提案だけでなく、自分がやるという前提でまとめてほしい。いま観光産業都市の定義は人それぞれ。部会としては同じ方向を向いていくべき。

## 5. 閉会

### ■次回部会等開催日時・会場案内

#### 第4回リバーフロント部会

日時 9月24日(火) 14:00～16:00 会場 岡崎市役所福祉会館3階 視聴覚室

#### 乙川リバーフロント講演会案内

日時 9月14日(土) 14:00～ 会場 岡崎市役所福祉会館6階大ホール

演題 地域資源を活かした活性化のまちづくり

講師 東京大学アジア生物資源環境研究センター長/教授 堀繁氏

以上